

# 『幸せづくり、人づくり』



## 株式会社わたなべ

代表取締役

かねはら ふみなお

### 金原 史直

山口商工会議所 2号議員

1963年生まれ。山口市出身。大学進学を機に上京し、卒業後は㈱小林製薬に入社。大阪本社で営業やマーケティング戦略等を担当した。30歳の時に、(株)わたなべ前社長の娘である現在の奥様と結婚。1995年に㈱小林製薬を退社し帰山。2011年から現職。趣味は読書など。

#### 〔企業概要〕

(株)わたなべ

住 所：山口市道場門前 1-2-24

T E L：083-922-1566

従業員数：30名

#### （株）わたなべについて教えてください。

義父であり先代社長の渡辺裕高が、1958年に道場門前で創業した会社で、当時からバラエティ雑貨や化粧品を扱う店でした。今は全店舗が化粧品に特化していますが、昔は化粧品とバラエティ雑貨が半々くらいの割合で置いてあるお店で、ぬいぐるみなども販売していましたよ。

現在は化粧品の専門店として、道場門前の化粧品のわたなべ、ラ・セサミ山口店(中市



創業の地にある化粧品のわたなべ

町)、ラ・セサミ防府店、ラ・セサミおのだ店、きれい倶楽部(ゆめタウン山口内)、美顔倶楽部プリティ(クロロフィル専門店)、ハートファーマシー(ザビッグ大内店内)の7店舗を運営しています。

#### 金原社長のプロフィールを教えてください。

私の実家は駅通りにあり、高校を卒業するまで商店街のすぐそばで過ごしました。

山口高校卒業後に日本大学に進学し、卒業後は㈱小林製薬に就職しました。大阪本社で、営業やマーケティング戦略、セールス教育などを行っていました。

28歳の時、現在の妻と出会い結婚したのですが、彼女は(株)わたなべのお嬢さんで、現在(株)山口井筒屋の前にあるラ・セサミを出店し、店長に就任したばかりでしたので、私は1人大阪へ戻り、彼女は山口で店を運営するという別居婚でした。私が退社し帰山するまで、別居婚が続きました。

帰山して(株)わたなべに入社すると同時に、店長を統括するマネージャーとして勤務するこ

とになりました。身内のひいき目かも知れませんが、創業者である先代社長は「なんでもできるカリスマ社長」という印象が強かったです。とても厳しい人で、常に「現場にヒントがある、現場に出て働け」と言われました。

#### 現場ではどのような業務を行っておられたのでしょうか？

お客様もスタッフも女性ばかりで、男の私が接客を行うのも憚られて、マネージャーとして店長の統括・店舗管理をする他には、毎日ラ・セサミの掃除や商品の整理、備品管理などのバックアップ業務を行っていました。店長から「備品が足りない!」と言われて、道場門前の本店とラ・セサミの間を走って往復していましたよ(笑)。



駅通りにあるクロロフィル専門店の美顔教室は、皮膚が弱い女性の強い味方です。



中市町にあるラ・セサミ山口店。基幹店として、より強く、商店街の集客にもつなげる店舗を目指します。

当時の私は、先代社長の言う「現場」の意味を理解しておらず、しびれを切らした先代社長から、「現場を知るとは、他のスタッフと同じようにお客様に接することだ」と言われてしまいました。

男兄弟で育ち、入社した企業でも配属された先は男所帯の部署ばかりでしたので、女性と接することが殆ど無く、正直女性が苦手でした。しかし「やるからには！」と奮起して、メイクの仕方やフェイシャルマッサージなどの研修会に積極的に参加して、必死で学びました。お陰様で、女性スタッフと同様にお客様にサービスを行うことができるようになりました。最近まで店頭でお客様のメイクアップを行っていましたよ。

### 社長就任から今年で5年目になりますね。

2011年、生涯現役を貫いた先代社長が亡くなり、私が社長に就任することになりました。当社には役員を含め30名のスタッフがおおり、役員は母、私、私の妻、妻の姉とその夫の5人で、義兄と私を除く28名は女性です。

先代は素晴らしい社長でしたので、私のような凡人が同じようにやろうとしても、真似ができません。急な事で、心の準備もなく、どうしようかと思っていたところを、社員達が助けてくれました。

女性の能力の高さには、驚かされることばかりです。私が就任してからの4年間で、スタッフ達に任せる業務が増えました。頼りになる素晴らしい社員が多く、私に色々と意見を出してくれる者もいます。私のような頼りない社長だと、助けてくれる人が現れるものですね(笑)。以前、資生堂販売店の若手社長の会の会長を務めさせていただいていましたが、やはり周囲の方々に助けられていました。

先代社長が、常に「現場」と言っていた意味が、社長になった今ならよく解ります。現場でスタッフと一緒に接客業務を行っていたからこそ、今社員達がなぜ困っているのか、何に

不満を持っているのかということ、同じ目線で見えて理解することができていると思います。

### 「幸せづくり、人づくり」とはどのような意味でしょうか？

わが社の経営理念で、20年前に義兄と2人で作ったものです。

私たちは、女性の「健康」と「きれい」のお手伝いする仕事をしています。女性は健康で美しくなれると、「幸せ」を感じると思います。女性が元気で綺麗だと、一緒にいる男性も「幸せ」に感じるでしょう？みなさんの「幸せづくり」が私たちのミッションです。

そして私たちは、みなさんの「健康」と「きれい」をお手伝いすると、「あなたのおかげでこんなに綺麗になれた、ありがとう」と感謝されます。その感謝の気持ちを糧に、私たち社員の成長にもなり、「人づくり」につながると思っています。



女性がウキウキするような陳列棚の数々。自分だけの「キレイ」を見つけて下さい。

### 金原社長にとって、幼い頃から馴染み深い山口中心商店街だと思いましたが、現在の印象はいかがでしょうか。

小さい頃の私の楽しみは、親と一緒に買い物に行って、ダイエーの中で食事をして帰ることでした。商店街にはなんでもあって、行けば必ず楽しくて、当時は商店街を往来するお客様もとても多く、いつでも賑やかだった記憶があります。やはり、今と昔では大きな差がありますね。

山口は歴史や文化を感じることができる、緑豊かなまちです。私自身、若い頃は都会での生活に憧れて上



9月から導入予定のジルスチュアート

京しましたが、将来暮らすなら山口に戻ってきたいと思っていました。

最近では、若い方が楽しめるお店が少しずつ増えていると思いますし、これからもっと、山口市の魅力を発信できるように頑張りたいですね。

### これからの目標やオススメ情報を教えてください。

山口県内では未販売のブランドの化粧品を販売するために、現在契約を進めています。有名ブランドには「商圏人口が最低30万人以上」という区切りを設けているところが多いのですが、今回9月より待望の超人気ブランド「ジルスチュアート」の導入が決定しました。商品力も高くパッケージもカワイイので、ギフトにも最適です。

また、9月からラ・セサミ山口店の店舗面積を拡げ、クロロフィル部門や薬部門も併設しようと考えています。ゆめタウン山口店以外の店舗をラ・セサミ山口店に併合し、旗艦店として、強力な店舗を作りたいという思いから、今回このような決断にいたりしました。

義姉が薬剤師ですので、大内のハートファーマシーでは薬と化粧品のどちらも同時にご相談をお受けすることができます。アトピーなどで肌荒れが酷い方には、クロロフィル専門店でご相談をお受けしていました。今後は、中市に作る基幹店で、薬剤師や美顔師から化粧品やお薬のアドバイスをして、よりお客様の御要望にお応えできるワンストップのお店を目指したいと思っています。

同時に、山口県内では懶わたなべでしか販売していない商品のPRを積極的に行い、商店街の魅力創出と集客の一助になればと考えています。これからも、お客様の幸せづくりと、山口の元気、商店街の元気のために、頑張っていきたいと思っています。